

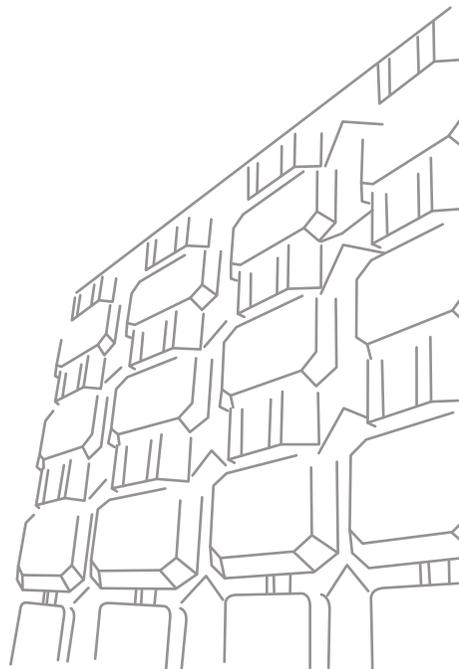
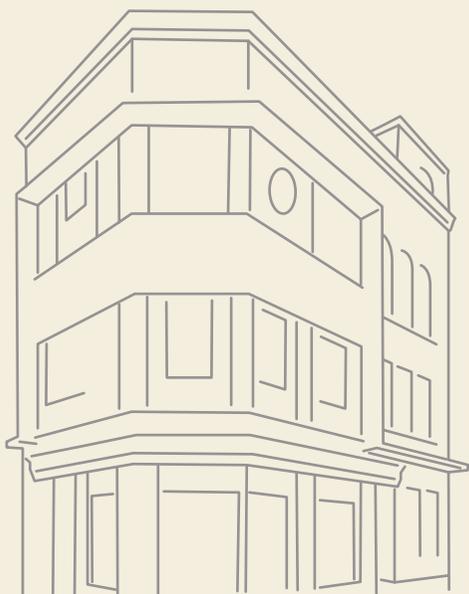


大阪市地域魅力創出建築物修景事業

修景事例集

Vol.1

2017年度～2024年度(平成29年度～令和6年度)



大阪市都市整備局

建築物等を活かした都市・地域の魅力創出に向けて

大阪市には、伝統的な様式の町家や長屋、明治から昭和初期にかけて建設された近代建築など、個性豊かで魅力ある建築物が数多く存在しています。

本市では、こうした建築物の「修景」を促進し、地域の魅力を高めるため、「修景相談」や「修景補助」を実施しています。

また、建物所有者や区・地域団体等と連携し、修景を行った建築物を活かした「魅力発信」にも取り組んでいます。

これらの取組により、モデル事業(平成29年度から令和元年度)で実施したものを含め、令和6年度末までに28件の修景が実現しました。

「修景」とは？

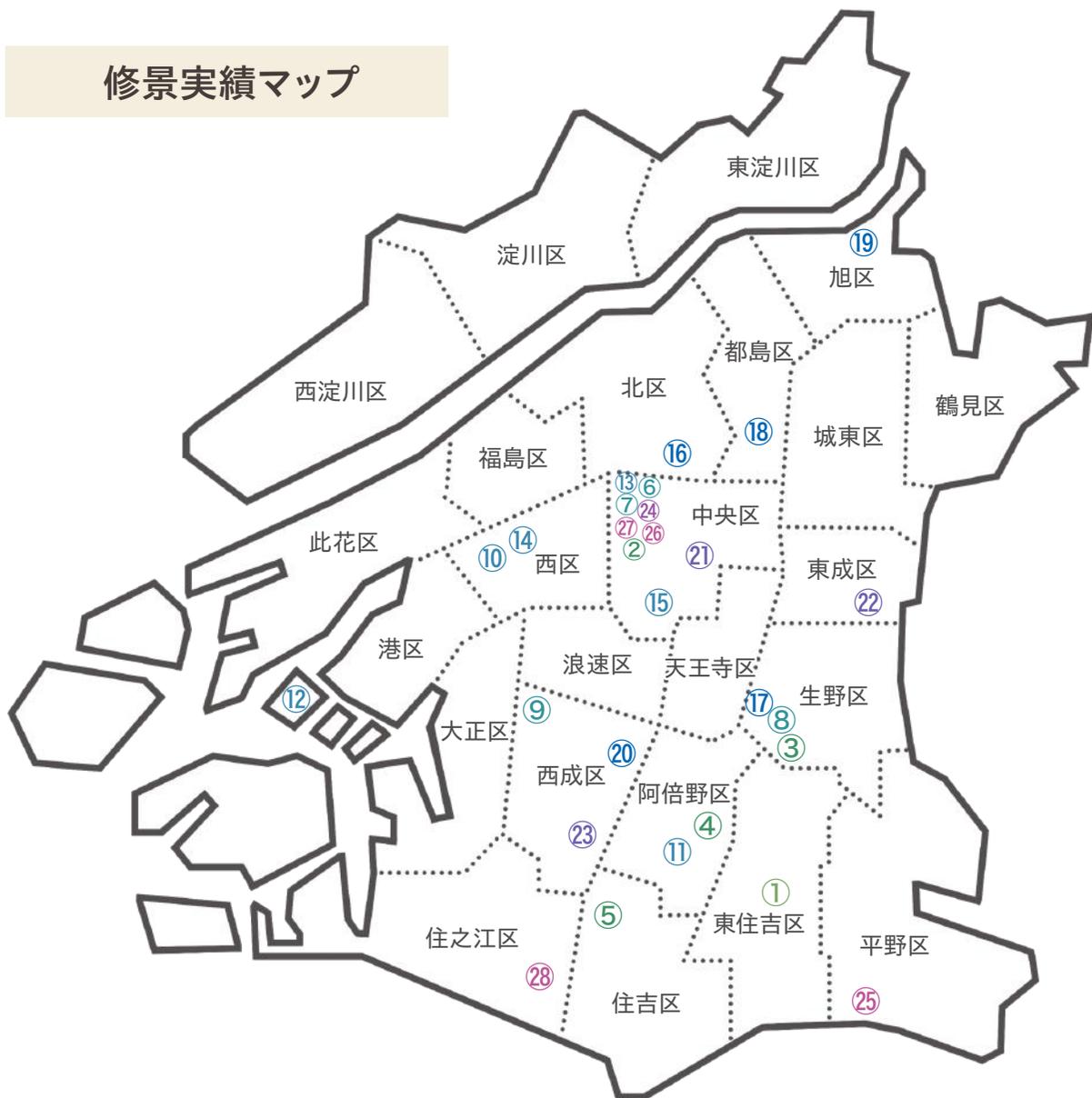
建築物の外観の特徴を生かした改修や、まちなみに配慮した整備のことを「修景(しゅうけい)」と呼んでいます。修景により磨きがかかった建築物は、地域魅力の向上に重要な役割を果たします。

魅力発信の取り組み

修景を実施した建物は、「生きた建築ミュージアムフェスティバル大阪(イケフェス大阪)」や「オープンナガヤ大阪」などの建物公開イベントに参加し、建物の解説や内部の特別公開、パネル展での紹介などを通じて、その魅力を発信しています。



修景実績マップ



[平成29年度]……P.1

- ① 中野鍼

[平成30年度]……P.1~P.3

- ② 井池織維会館
- ③ 林寺2丁目長屋
- ④ 播谷商店
- ⑤ 帝塚山スタジオ(市川家住宅)

[令和元年度]……P.3~P.5

- ⑥ 日本基督教団浪花教会
- ⑦ 北垣薬品本館
- ⑧ 源ヶ橋温泉
- ⑨ 久金属工業株式会社

[令和2年度]……P.5~P.8

- ⑩ 土肥家住宅
- ⑪ 萬代家住宅
- ⑫ 天満屋ビル
- ⑬ 今橋ビルヂング
- ⑭ 日本聖公会川口基督教会
- ⑮ 浪花組本社ビル

[令和3年度]……P.8~P.10

- ⑯ 山野家住宅
- ⑰ 須栄広長屋
- ⑱ 狭間ハウス
- ⑲ 太子橋の家
- ⑳ 鯛よし百番

[令和4年度]……P.11~P.12

- ㉑ 西川家長屋
- ㉒ 米谷家住宅
- ㉓ 梶家

[令和5年度]……P.12

- ㉔ 船場ビルディング

[令和6年度]……P.13~P.14

- ㉕ 旧中河内 庄屋の家
- ㉖ 旧ワイチビル
- ㉗ 淡路町洋館
- ㉘ 西住之江2丁目長屋

中野鍼

所在地：東住吉区針中野
建築年：明治35（1902）年（蔵及び屋根付き門）
構造・規模：木造、地上2階

国登録有形文化財

針中野の地名の由来となった鍼灸院の改修



「針中野」の地名の由来となった平安時代創業の鍼灸院。敷地内には、江戸後期の鍼灸院建物をはじめ、宿坊、土蔵、門、塀などが一体として残されており、地域の歴史を今に伝える貴重な建築遺構となっています。

Before



After



主な修景内容

- ・外壁の焼杉板張替、漆喰塗替
- ・門扉板の張替等

建物所有者さんからの
ひとこと



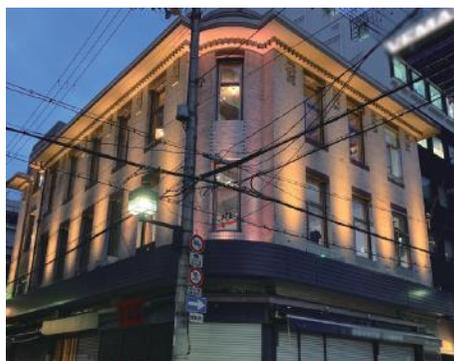
傷んでいた波板や木の外壁を、建物三棟すべて焼杉板の外観として再現することができ、まちなみを保全できました。また、その他の改変された箇所も元の姿に戻すことができ、亡き祖父母や父も喜んでいて感じます。

井池繊維会館

所在地：中央区久太郎町
建築年：大正11（1922）年
構造・規模：鉄筋コンクリート造、地上3階/地下1階

国登録有形文化財

井池ストリートの夜間景観創出に向けたライトアップ工事

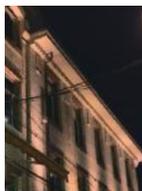


どぶいけ
通称「井池」と呼ばれる、生地問屋の集積地として戦後に栄えた地域に建つ建物。平成28年（2016年）にリノベーションが実施され、歴史性を尊重しつつ、オリジナルの姿への復帰を意識した改修が行われました。

Before



After



主な修景内容

- ・ライトアップ
- ・外壁の補修、洗い

建物所有者さんからの
ひとこと



平成28年のリノベーションで、タイル張りのモダニズム建築として再生しました。平成30年度の修景で外観をライトアップしたことで、地域の象徴として存在価値が高まり、多くの方に見ていただけるようになりました。地域の持続的発展につながればと思っています。

林寺2丁目長屋

所在地：生野区林寺
建築年：昭和13(1938)年
構造・規模：木造、地上2階

昭和初期の長屋の再生活用

大阪市の昔ながらの景観を象徴する建築タイプの一つである長屋建。空き家だった5軒長屋が修景により再生され、地域の活性化につながる建物公開イベントへの参加や、住み開きなども行われています。



Before



After



主な修景内容

- ・タイル部分の再出現と塗装
- ・外壁の焼杉板張替
- ・木製建具への取替、面格子再現等

建物所有者さんからの
ひとこと



部分的な改修でちぐはぐになった外観や劣化した建具の一新、下屋の改修により、長屋ならではの懐かしさを感じる魅力的な姿となりました。道行く人や近隣の方から褒めていただいたり、感謝の言葉をいただいたりと、大きな反響にうれしく思っています。

播谷商店

所在地：阿倍野区阪南町
建築年：昭和4(1929)年
構造・規模：木造、地上2階

国登録有形文化財

蔵と町家からなる旧質店の改修

阪南町とその周辺に今も残る多くの長屋建築とともに、歴史的景観を形づくっている店舗建築と土蔵。元質屋の店舗は、腰部分の花崗岩貼りや2階外壁のタイル貼が特徴で、土蔵は1階の板張りや上部の白漆喰が印象的な外観となっています。



写真提供：有限会社設計処草庵

Before



After



主な修景内容

- ・タイル張替、面格子復旧
- ・蔵の漆喰塗替、焼杉板張替
- ・塀の塗替等

建物所有者さんからの
ひとこと



築90年の建物の傷みが気になっていましたが、今回の修景事業により、土蔵の補強、塀の塗装、そして旧店舗外壁の古いタイルを残しつつ修復することで、竣工当時の状態に復元できました。近隣の皆様からも好評をいただいております。

帝塚山スタジオ(市川家住宅)

所在地:住吉区帝塚山西
 建築年:大正後期
 構造・規模:木造、地上2階

国登録有形文化財

大正後期に建てられた蔵と和洋折衷の主屋の改修



帝塚山地区の良好な環境を受け継ぐ邸宅と蔵、緑豊かな庭という典型的な構成を継承。蔵はスタジオとしての利用や地域活動の場として開放されており、住居の2階部分の洋風意匠は、地域が開発された当時の栄える大大阪の進取の気風を今に伝えています。

Before



After



主な修景内容

- ・外壁塗替、手摺取替
- ・蔵付属屋の外壁塗替
化粧格子の設置
- ・木製建具への取替
面格子再現等

建物所有者さんからの
ひとこと



洋館部分の傷みがひどかった外壁の塗装替えや屋根の補修に加え、朽ちていた木製手すりも手作りで原型復旧できました。修景補助のおかげで保全修景の設計者にも携わっていただき、懸案だった箇所を思っていたように繊細に修復することができ、感謝しています。

日本基督教団浪花教会

所在地:中央区高麗橋
 建築年:昭和5(1930)年
 構造・規模:鉄筋コンクリート造、
地上3階/地下1階

「洗い」というシンプルな手法を用いて魅力を向上させた修景



多くの近代建築が残る北船場エリアの中でも、特に歴史的な建築物が隣り合って並ぶ特異な景観を形成しており、敬けんな信仰の場として信者に愛され大切に使い続けられてきている建物です。

Before



After



主な修景内容

- ・外壁補修・洗い
- ・窓枠、扉の塗装
- ・配管撤去・塗装

専門家からのひとこと



今回の修景では、ステンドグラスの窓や窓枠の補修、外壁の洗浄・補修などが行われました。特に外壁の洗浄は、修景手法の好事例となることが期待されます。

北垣薬品本館

所在地：中央区道修町
 建築年：江戸期(1760年頃)
 構造・規模：木造、地上2階

道修町のアイデンティティーを伝える薬種商の建物魅力の回復と歴史の継承に向けた修景



宝暦年間の表長屋の形式を備え、江戸期の大阪の様子を伝える現存する貴重な建物で、道修町の地域のアイデンティティーを今に伝えています。

Before



After



主な修景内容

- ・面格子復元、漆喰塗替
- ・外壁の焼杉板張替
- ・室外機等の塗装

専門家からのひとこと



所有者が先祖から大切に受け継ぎ、今も使用していることから、景観資源としての継続性が高く評価できます。今回の修景では、2階窓枠の意匠を含め外観の補修を行い、建物の特徴を印象としてよく伝える形に整えられました。

源ヶ橋温泉

所在地：生野区林寺
 建築年：昭和12(1937)年
 構造・規模：木造、地上2階

国登録有形文化財

地域に親しまれてきた個性豊かな銭湯の魅力の継承と新たな活用に向けた修景



阪南町とその周辺に今も残る多くの長屋建築とともに、歴史的景観を形づくっている店舗建築と土蔵。元質屋の店舗は、腰部分の花崗岩貼りや2階外壁のタイル貼が特徴で、土蔵は1階の板張りと上部の白漆喰が印象的な外観となっています。

Before



After



主な修景内容

- ・女神像塗替、装飾の美化
- ・ガラス、窓枠の補修
- ・塀上の柵撤去

専門家からのひとこと



ファサードのタイルや洋風丸窓、屋根の鯨(しゃちほこ)、自由の女神像など、和洋折衷を越え、様々な要素が盛り込まれた様子から建設当時(昭和初期)の進取の気風が感じられます。修景を通して魅力を継承し、新たな活用で地域のランドマークとなり続けることが期待されます。

久金属工業株式会社

所在地：西成区北津守
建築年：昭和12(1937)年
構造・規模：木造、地上2階

国登録有形文化財

建築当初の趣が群として残された工場の魅力回復と継承に向けた修景



昭和初期に現在の場所に移転してきたガラス瓶キャップ製造等を行う工場の本社事務所で、昭和12年に建築された洋館は、そのファサードや門柱、内部の昭和の趣を残す応接室などが特徴の建物です。

Before



After



主な修景内容

- ・室外機等の撤去
- ・雨樋取替
- ・窓の塗装

専門家からのひとこと



敷地内には今回の事業対象建築物のほか、大空間を有する工場なども点在し、操業を続けながら保全・活用されてきた「生きた建築」であることも高く評価できます。今回の修景を通じて建築物の魅力が向上し、地域の歴史や工業化の歩みを伝える存在としても期待されます。

土肥家住宅

所在地：西区九条
建築年：昭和11(1936)年
構造・規模：木造、地上2階

国登録有形文化財

昭和初期の特徴を色濃く残す町家を大切に使い続けるための修景



本住宅は、階高の高さ、段々が施された箱軒、両側の瓦が葺かれた卯建など、昭和初期の町家の特徴がよく残され、現在も居住されている点が貴重です。

Before



After



主な修景内容

- ・卯建の復元
- ・外壁塗替
- ・簾撤去、配管整理

専門家からのひとこと



地域には当家の隣家や付近にも類似の町家が点在しており、この地域の景観の特徴をよく伝えていきます。当家を核として修景が進めば、地域共有の財産としての価値が高まり、魅力発信の可能性も広がることが期待されます。

萬代家住宅

所在地：阿倍野区播磨町
 建築年：昭和14(1939)年
 構造・規模：木造、地上2階

国登録有形文化財

和洋折衷形式で建てられたモダンな近代住宅の再生活用に向けた修景



本建物の主屋は道路より後退して建てられ、和風高塀部に2階建て和館、洋風高塀部に平家建て洋館(応接室)が配されています。この建物構成は昭和14年(1939)頃に広く普及していた形式で、周囲の景観が大きく変化する中でも貴重な存在です。

Before



After



主な修景内容

- ・外壁、建具の塗替
- ・塀改修
- (焼杉板張替、塗替)

建物所有者さんからの
 ひとつ



建物を公開した際、地域の方々から、この建物が「近隣の目印になっている」、「以前から興味を持って見ていました」と言った声をいただきました。今後も現在の状態を維持できるよう、保守・管理していきたいと思っています。

天満屋ビル

所在地：港区海岸通
 建築年：昭和10(1935)年
 構造・規模：鉄筋コンクリート造、地上3階(一部地下)

建物本来の魅力の回復と築港の歴史の継承につながる修景



かつて築港は大阪の海の玄関口として港湾事業で大いに栄えましたが、その歴史を今に伝える近代建築はわずかしか残っていません。特に天満屋ビルと旧商船三井築港ビルが並び建つ風景は、築港の景観要素として極めて重要です。

Before



After



主な修景内容

- ・外壁洗い、窓枠の塗替
- ・タイルの貼替
- ・柵の取替、室外機等の整理

専門家からのひとつ



かつての大棧橋(現・中央突堤)から街中へと接続する築港大道路(現・みなと通)に面して建つその立地は、築港の歴史を今に伝えるランドマークに相応しいといえます。また、地盤が低かった港区では戦後の高上げにより天満屋ビルの1階が埋まったものの、元の地盤面はドライエリアとして残り、戦後の大阪の歴史的遺構としても価値が高い建物です。

今橋ビルヂング

所在地：中央区今橋
 建築年：大正14(1925)年
 構造・規模：鉄筋コンクリート造、地上4階

国登録有形文化財

消防署の佇まいの継承と新たな演出による魅力向上のための修景



周辺には大阪倶楽部や旧住友ビルディングなど大正時代を代表する建築が残り、前面道路の今橋通でも電線の地中化などの整備が進められています。こうしたまちなみとともに、本建物は船場の豊かな歴史と文化を今に伝える重要な存在です。

Before



After



主な修景内容

- ・外壁の洗い、タイル貼替等
- ・ランプ修理、ライトアップ器具取替
- ・建具再現

専門家からのひとこと



1925年に大阪市中央消防署今橋出張所として建てられた今橋ビルヂングは、公共の歴史的建築物を民間活用によって再生した成功事例です。現在はカジュアルなレストランとして親しまれ、市民が気軽に歴史的建築物に触れられる場となっています。

日本聖公会 川口基督教会

所在地：西区川口
 建築年：大正9(1920)年
 構造・規模：レンガ造、地上2階

大阪府指定文化財

旧居留地のランドマークである建物の継承と新たな魅力創出に向けた修景



川口基督教会堂は、現教会堂が建れる以前の1889年に居留地が廃止されているため、居留地そのものの遺構ではありませんが、当時の名残を今に伝える貴重な存在です。大阪市内に残る戦前期の教会堂の中でも、煉瓦造の建築として特に代表的な建物の一つです。

Before



After



主な修景内容

- ・ライトアップ
- ・窓枠の塗替
- ・掲示板移設

専門家からのひとこと



1995年の阪神・淡路大震災では地盤の液状化により塔屋が損傷するなど甚大な被害を受けましたが、その歴史的価値を継承するために大規模な改修工事が行われ、再生されました。かつて周辺一帯が外国人居留地として西洋文化の発信地であった歴史を示すランドマークとしても重要な意味を持つ建築です。

浪花組本社ビル

所在地：中央区東心斎橋
 建築年：昭和39(1964)年
 構造・規模：鉄筋鉄骨コンクリート造、
 地上5階/地下1階

貴重な村野建築の魅力の継承に向けた個性あふれるファサードの修景



雑多な商業建築が個性を競い合う東心斎橋の繁華街にあって、一際異彩を放つ浪花組本社ビルは、建築家・村野藤吾の設計により1964年に建設された老舗左官業のオフィスビルです。立体的で複雑なファサードは、特徴的なモチーフを反復させて個性を生み出す村野の設計手法をよく表しています。

Before



After



主な修景内容

- ・外壁補修・洗い
- ・窓枠塗替
- ・石碑撤去

専門家からのひとこと



施主である浪花組3代目社長の中川真は村野のパトロンとして知られ、帝塚山の自邸を含め計8件を村野に依頼したとされます。大阪にある浪花組関連の村野建築は本ビルのみであり、商都・大阪が育んだ村野藤吾作品を読み解くうえでも、きわめて重要な存在です。

山野家住宅

所在地：北区西天満
 建築年：大正7(1918)年
 構造・規模：木造、地上2階

国登録有形文化財

西天満に残る貴重な町家の更なる魅力向上のための修景



本建物が所在する西天満3丁目は、天満堀川の西部に位置し、近世からの歴史を受け継ぐ地域です。「北の大火」(明治42(1909)年)後には、多くの近代町家が建ちましたが、現在は建て替えが進み、景観が大きく変化しています。その中で当住宅は、建築当初の外観・平面が良好に保たれ、往時のまちなみを伝える貴重な存在です。

Before



After



主な修景内容

- ・室外機等の移設
- ・庇の歪み改善、銅板葺替等
- ・外壁補修、手摺復旧等

建物所有者さんからのひとこと



修景では、主屋と塀の外観を整えました。失われゆく大阪天満宮のかつての参道に沿ったまちなみ保存に、少しでも寄与することができれば嬉しい限りです。

須栄広長屋

所在地:生野区生野西
 建築年:昭和13(1938)年
 構造・規模:木造、地上2階

昭和の雰囲気が残る長屋通りの魅力向上に向けた修景



瓦屋根の軒先と門塀が連続して街並みを形成する塀型長屋の四戸タイプで、一部に改変はあるものの、当初の形をよくとどめています。向かいの長屋も外観修景が施され、いずれも同一所有者によるものです。これらの取り組みは、市内に残る長屋の活用の方向性を示すものとして評価されています。

Before



After



主な修景内容

- ・前塀の再現
- ・建具取替等

建物所有者さんからの
ひとこと



昭和初期に建てられた長屋は戦火を免れましたが、高度成長期の生活様式の変化に伴い、その姿も変わっていました。このたびの修景事業によって建築当時の姿がよみがえり、近隣の方々からもご好評をいただいています。亡き祖父も、きっと喜んでくれていることと思います。

狭間ハウス

所在地:都島区網島町
 建築年:大正7(1932)年
 構造・規模:木造・鉄筋コンクリート造(地下)、
 地上2階/地下1階

国登録有形文化財

地域の特徴となる近代長屋の外観魅力を活かした修景



6軒からなる地上2階建の近代木造長屋で、大川沿いの毛馬桜之宮公園に面し、旧藤田邸庭園にも隣接する水と緑に囲まれた環境に建っています。道路を介さず河川に直接開かれた居住空間は貴重で、堤防の高低差を活かした鉄筋コンクリート造の地階も公園側に大きく開放されています。

Before



After



主な修景内容

- ・外壁塗替
- ・瓦、防火壁の復旧
- ・建具補修、配線整理

建物所有者さんからの
ひとこと



傷みの大きかった防火壁や小庇・花台、手すり、雨樋の修復に加え、外壁の塗装も行い、設計士や大工の方々のご尽力により、建物全体が調和のとれた重厚さと明るさをもつ、往時の長屋として修景することができました。心より感謝しております。

太子橋の家

所在地:旭区太子橋
 建築年:昭和5(1930)年
 構造・規模:木造、地上1階

昭和初期に建てられた趣のある和風建築の継承に向けた修景



昭和5年に建てられた近代和風住宅で、入母屋破風や^{おさらんま}葺欄間などの和意匠と、玄関脇の洋館(応接室)による洋風要素が調和した外観をもっています。西側には数寄屋風の腕木門や下屋も設けられ、変化に富んだ構成が特徴です。建築当初から大きな改修もなく、外観と間取りがよく保たれている点で貴重な遺構といえます。

Before



After



主な修景内容

- ・門の戸の取替、鋼板の葺替
- ・塀の基礎等の修景
- ・主屋外壁塗替等

建物所有者さんからの
ひとこと



主屋の改修と西側塀の更新に際し、工務店より修景事業をご紹介いただきました。周囲の景観にもよく馴染み、違和感なく受け入れられるよう、イメージどおりに仕上げさせていただきました。これからも長く大切に残していきたいと思えます。

鯛よし百番

所在地:西成区山王
 建築年:大正末期～昭和初期
 構造・規模:木造、地上2階

国登録有形文化財

きらびやかな近代和風建築の魅力回復のための修景



現在は料理店として使用されていますが、その豊かな装飾から元遊郭の雰囲気が見られる貴重な遺構です。外観は、大屋根北西部を三角形に切り上げ、玄関上部の唐破風とともに正面性を強調しています。出入口上部の長押や、欄間・建具周囲の彫物、破風の懸魚(げぎょ)など、随所に豪華な意匠が施されています。

Before



After



主な修景内容

- ・兔の毛通し、看板、欄間補修等
- ・欄干等の塗装
- ・設備架台の撤去等

建物所有者さんからの
ひとこと



「鯛よし百番」の外観が美しく蘇りました。ご来訪いただく皆さまには、この貴重な近代妓楼の魅力を存分にご堪能いただければと思っております。

西川家長屋

所在地：中央区龍造寺町
 建築年：明治43(1910)年
 構造・規模：木造、地上2階

国登録有形文化財

戦災をまぬがれた6戸長屋の統一感ある意匠の継承に向けた修景



戦災をまぬがれた空堀地区の北に位置する、2階建て6戸続きの長屋です。当初の形から改変されている部分もありますが、各戸に共通する意匠によって全体として統一感があり、一階の出入口建具や出格子が整然と並ぶ姿は、強い存在感を持って見る者に迫ります。

Before



After



主な修景内容

- ・庇の歪み改善、瓦葺替
- ・外壁塗替、焼杉板張替
- ・建具取替、
室外機撤去等

建物所有者さんからの
ひとこと



専門家をはじめ、職人さんたちの知識や技、そしてセンスのおかげで、110年を超える歴史の中で残ってきたこの長屋を、自然な形で修復することができ、大変満足しています。費用の一部を助成していただき、大変助かりました。

米谷家住宅

所在地：東成区大今里
 建築年：昭和7(1932)年
 構造・規模：木造、地上2階(主屋・蔵)

暗越奈良街道に面する町家住宅のまちなみ景観魅力の向上に向けた修景



暗越奈良街道に面する当家は、正面右端に土蔵を配し、主屋はつし2階建ての町家です。街道側に妻面を見せる土蔵の外観は、周辺に同様の土蔵が見られることから、この地域の伝統的な外観であることが分かります。

Before



After



主な修景内容

- ・蔵の外壁塗替、
板張替等
- ・塀の外壁塗替、
格子の塗替、
建具取替

建物所有者さんからの
ひとこと



今回、大阪市の修景事業により、蔵と玄関、そして表の外壁をできるだけ同時に近い状態へ修復いたしました。蘇った姿については、近所の方々からも好評をいただいております。

祝家

所在地：西成区玉出東
 建築年：大正2(1913)年 ※固定資産評価証明書による
 構造・規模：木造、地上2階

国登録有形文化財

岸里玉出にひっそりと佇む旅館の町家建築の特徴を活かした修景



建築年は大正2年とされていますが、外観のつしの高さから、明治中期頃の建築と推測されます。一方で、2階端部の卯建が1階まで降りる形式は大正期にみられるものです。このように、伝統的な外観を継承する当家を知ることは、地域の歴史を学ぶきっかけとなります。

Before



After



主な修景内容

- ・外壁塗替、板張替
- ・メーターの囲い、雨樋取替、軒灯設置
- ・庇の歪み改善、瓦葺替等

建物所有者さんからの
ひとこと



通りがかりにお声がけいただくことが、これまでの倍以上に増えました。ご近所の方々が、地域にこのような場所があることを喜んでくださり、お褒めの言葉も頂戴しています。私自身も、誇らしい気持ちでいっぱいです。

船場ビルディング

所在地：中央区淡路町
 建築年：大正14(1925)年
 構造・規模：鉄筋コンクリート造、地上5階/地下1階

国登録有形文化財

夜間照明の設置による竣工100周年に向けた建物の魅力向上のための修景



1998年のリノベーションを契機に、レトロな雰囲気の人気テナントビルとして大きな注目を集め、近年の船場における近代建築の利活用に先鞭をつけた建築といえます。現在もクリエイティブ系やアパレル系のテナントが多く集まり、情報誌などでも頻繁に紹介されるなど、地域のシンボルとして広く親しまれています。

Before



After



主な修景内容

- ・照明の再現

建物所有者さんからの
ひとこと



この度は補助事業により、失われていた竣工当時の外壁照明を復元することができました。当時の照明器具を精巧に再現していただき、大正時代の面影が甦り、当時に想いを馳せながら感慨深い気持ちでいっぱいです。ビル竣工100周年(2025年)という節目に向けて設置できましたことに、感謝しております。

旧中河内 庄屋の家

所在地:平野区瓜破東

建築年:明治40(1907)年頃 ※固定資産評価証明書による/

江戸時代末期 ※平野区誌、所有者伝聞による

構造・規模:木造、地上1階

歴史的な外観の継承とまちなみの魅力向上のための修景



当家は、前面道路に面して長屋門と土壁、背面には連立する土蔵が設けられています。周辺にも当家のように歴史的な外観を継承する住宅がみられ、良好なまちなみ形成の向上に寄与する建物です。

Before



After



主な修景内容

- ・杉板張替、シャッター塗替
- ・土塀の再現

建物所有者さんからの
ひとこと



専門家の先生、ご担当者様、施工業者様が根気強く打ち合わせを重ねてくださる中で、当家に保管していた古い時代の外観写真が見つかり、地域の歴史的な趣を残した修景を実施することができました。今回の建物修景を契機に、地域の歴史を理解し、大切に思う気持ちを醸成できるようにしていきたいと思います。

旧ワイチビル

所在地:中央区瓦町

建築年:昭和39(1964)年

構造・規模:鉄筋コンクリート造、地上5階

船場の戦後の街なみを今に伝えるための修景



敷地の間口いっぱいに建つ5階建程度の中規模ビルは、戦後の高度経済成長期に船場のような既成市街地に数多く建設された事務所ビルの典型です。近年、このようなビルの解体が急速に進んでおり、戦後の船場のまちなみを今に伝える建物として、地域資産としての価値をもつ貴重な存在となりつつあります。

Before



After



主な修景内容

- ・外壁(アルミパネル等)塗替、タイル張替等

建物所有者さんからの
ひとこと



建築物修景事業を活用させていただくにあたり、専門家の先生より、本ビルがもつ魅力についてお話を伺い、新しい発見がありました。この度、築60年を迎え、外観の修復を機に最上階のリノベーションも実施し、昭和のビルとして再生することができました。ご指導いただきました皆様感謝いたします。

淡路町洋館

所在地：中央区淡路町
 建築年：大正末期（伝聞による）
 構造・規模：鉄筋コンクリート造、地上4階

御堂筋建設当時の北船場のモダンな景観回復のための修景



写真提供：笹の倉舎 / 笹倉洋平

角地であることを意識した外観は景観上目立ち、大正末から昭和初期の意匠の特色を色濃く示しています。ちょうど御堂筋の建設時期にあたり、この地域が急速に近代化した時代の雰囲気は今に伝える存在といえます。

Before



After



主な修景内容

- ・タイル、コーニスの再現
- ・室外機等の移設

建物所有者さんからの
ひとこと



大正時代に建設されたと伝えられる近代建築の全面改修を実施するにあたり、一部失われていた外壁のスクラッチタイルとコーニス装飾の復元に補助金を活用しました。外壁タイルは、金型から製作し、現存タイルと遜色のない仕上がりとなり、当時の姿を甦らせることができたことに大変感謝しております。築100年を超え、今後の100年も街角のよい風景であり続けるよう、建物の有効活用と維持管理に努めていきたいと考えております。

西住之江2丁目長屋

所在地：住之江区西住之江
 建築年：昭和10(1935)年
 構造・規模：木造、地上2階

地域に新しい風景を創り出した洋風長屋の継承に向けた修景



この建物がある区域には、当時に建てられた長屋が今も多く残っており、種類の異なる長屋景観が連続しています。西洋風のデザインなど、この建物の特性を生かして修景整備されたことで、居住空間としての質も高まり、時代を超えて周囲の景観に大きな影響を与える可能性を備えた建物です。

Before



After



主な修景内容

- ・玄関周りや庇高さの再現
- ・バルコニー、建具の再現等

建物所有者さんからの
ひとこと



西住之江2丁目長屋は、多くの方に知っていただきたい価値ある建築物です。大阪の近代を代表する、昭和10年築の近代長屋をより多くの方に見学していただければ嬉しく思います。

大阪市地域魅力創出建築物修景事業について

大阪市内全域の建築物を対象に、「修景相談」や「修景補助」を実施するとともに、建物所有者等と連携し、修景を行った建物の「魅力発信」に取り組んでいます。

修景相談



修景補助



魅力発信



修景相談

外観の特徴を活かした改修や、まちなみに配慮した整備など、建物の「修景」に関する相談を無料でお受けします。

対象者 大阪市内にある建築物の所有者

受付時間 ◆月～金曜日
(祝日、12月29日～1月3日は除く)
◆9時～17時30分
(12時15分～13時は除く)

一般相談 大阪市内の建築物の修景に関する基本的な説明や、参考事例の紹介等を担当職員が行います。
〈予約不要〉

専門家相談 専門家が現地の建築物を確認し、修景の方向性をまとめた「修景カルテ」を無料で作成します。
〈要予約〉



修景補助

「修景カルテ」の内容に沿った修景を行う建築物に対して、修景工事費の一部を補助します。

補助の主な要件

大阪市内にある既存建築物で「4つの視点」を全て満たすもの又は修景により満たすことが見込まれるもの

地域資産となりうる建築物の価値・魅力がある

良好なまちなみの形成や景観魅力の向上に寄与する

人々の、地域への愛着誇りの醸成につながる

地域活力の向上につながる

補助対象費用 外観改修等、修景工事費の一部

補助額 補助対象費用の2分の1以内かつ上限300万円



魅力発信

建物所有者の方々自らが実施する建物公開などの魅力発信のサポートや、大阪市のHP・Xで修景を行った建物の魅力情報の発信を行っています。

X(エックス)公式アカウント

地域の魅力となる建物の修景事例や建物公開イベントの情報などを発信しています。

「大阪市地域の魅力となる建築」

@machinokenchiku



「生きた建築ミュージアムフェスティバル大阪2025」

大阪の魅力ある建築を一斉に無料で公開する、日本最大級の建築イベント「生きた建築ミュージアムフェスティバル大阪(イケフェス大阪)2025」において、大阪市役所本庁舎1階の正面玄関ホールで、修景を実施した建物を紹介するパネル展を行いました。



写真提供:西岡 潔

写真提供:西岡 潔

修景を行った建物オーナー・関係者へのメッセージ

美しく保って守ってくださって
ありがとうございます

現地に行って見てみたくなり
ました

建築の良さを知ることが
できてよかったです

この先100年も受け継がれる
ことを願っています

素敵な建物をみて癒され
ました

内部見学のお機会をつくって
いただきありがとうございました

オーナーのお話が楽し
かったです

可能な限り大阪の良き建物を
残して欲しいです。ありが
とうございます

住んでいても知らない場所・
建物がたくさんありました

魅力的な建物を残してくれ
て、公開してくれてありが
うございます

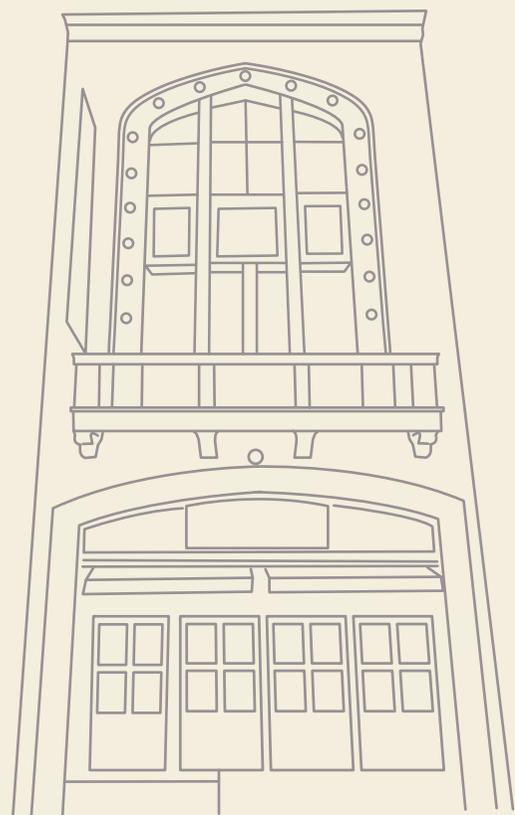
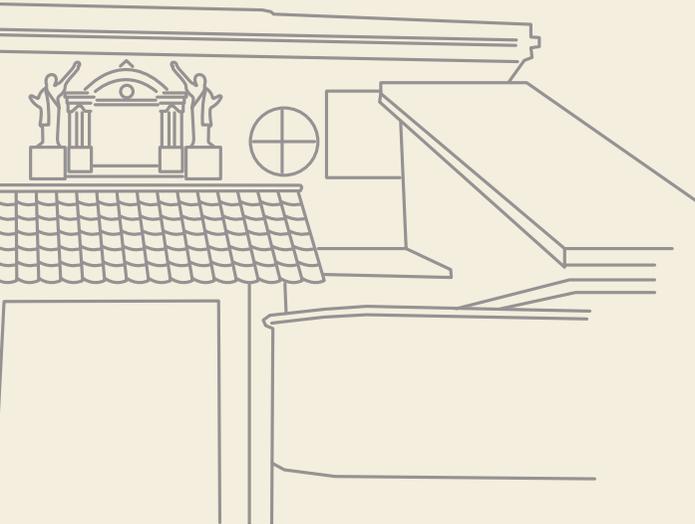
素敵な建物を守りつないで
くれてありがとうございます

ツアー見学大変貴重な時間
でした、ありがとうございます

建物の魅力を未来に引継ぎ
大阪がもっと明るくなります
ように

ステキな建物がよりステキに!
すばらしいと思います

素敵な建物がいっぱいある
ことを知りました。今度見
に行きたいと思います



問い合わせ先

大阪市都市整備局企画部住宅政策課
(まちなみ環境グループ)

大阪市北区中之島1-3-20大阪市役所6階

TEL:06-6208-9631 FAX:06-6202-7064